

市報 おおいた

51. 10. 15

No. 727

編集と発行
大分市市民部広聴広報課
(☎34-6111)



稲刈り

り

実りの秋を求めて郊外にでた。稻はうす緑からやつと黄色く色づいた頃で、取り入れには少し早いようだった。それでも頭を重くたれた稻穂は豊かな収穫を約束しているようだ。

佐野地区でやつと探し求めていた稻刈り風景と遭遇した。

「せいがでますね。はやいじゃないですか」と呼びかけると複雑な笑顔とともに、「人手不足じやき、ぼちぼちやらななん」という返事がかえってきた。しかし、そこには収穫の喜びがあった。

食糧危機の叫ばれている現代、我々はもっと農業を見直さなければならないのではなかろうか。

(写真は坂ノ市の佐野地区で)

〈今月の納税〉県市民税第3期・国民健康保険税第4期

大分市の市政を執行するにあたっては、市民生活の安定と向上を目指しておりますことは申すまでもないところであります。そのため本年度も社会福祉の充実、教育文化の向上、生活環境の整備、農業の振興、中小商工業の振興、都市基盤の整備などに全力を注いでいます。

しかしながら経済の不況は依然厳しく、本年度の好轉はありませんが期待出来そうにありません。従つて、市財政も苦しさが続いており市民の皆さんの希望するような施策がなかなか出来ず不満もあるつかと思いませんがよろしく御協力下さるようお願いいたします。

こういう情勢の中で、本年第3回目の定例市議会が9月22日から10月7日まで開かれました。そこで今日は、この議会で決まりましたことの主なものと、増額した予算の内容について、お知らせします。

支出

本年度の予算は、最初3百39億円でしたが、今回33億円増額しましたので合計3百72億円余りになりました。

今回増額変更した主なものは国が補助金を出してくれる事業（公共事業といいます）について、事業費が決まったため、これを全部受け入れて事業を進めようとしたことと、市民生活に密接つながりをもつ事業を一層整備するために増額したことが主な点です。

民生費は9千円。重度障害

円を増額した事業を重点に

支出

本年度の予算は、最初3百39億円でしたが、今回33億円増額しましたので合計3百72億円余りになりました。

農道かんがい排水も推進

農業関係費は1億9千万円。農道舗装のための原材料費3千

万円、農道改良舗装3千万円、かんがい排水2千円、のほか明日を育てる営農推進補助金の追加3千6百万円、林道1千万円、松くい虫防除1千万円、魚礁設置6百万円などです。

公共下水道も進めます

別に経理をしていますが、5億7千万円を増額しました。

この結果、当初の分と合計し追加3千6百万円、林道1千万円、松くい虫防除1千万円、魚礁設置6百万円などです。

処理場の運営費や、原川終末処理施設の建設も進めます。切替は52年6月からです。この結果、当初の分と合計し追加3千6百万円、林道1千万円、松くい虫防除1千万円、魚礁設置6百万円などです。

市税は13・6%増の見込

現在の条例を廃止し、新たに国による条例を作りました。主に証明手続を簡単にします。実施が来年1月1日からです。この結果、当初の分と合計し追加3千6百万円、林道1千万円、松くい虫防除1千万円、魚礁設置6百万円などです。

印鑑条例

間もなく出来上り開場する中央卸売市場の運営方法、管理、使用料などを決めました。区画整理がほぼ完了した津留地区で、新しく住居表示を

中央卸売市場業務条例

予算以外の議案



理場の増設用地購入費のほか、医科大学関連の公共下水道建設事業費が主なものです。

また、弁天終末処理場の汚泥処理施設の建設も進めるようにしています。

50年度の決算額は百40億2千円でしたのでこれと比較しますと13・6%の増になっております。50年度は、その前の年に比べて8・2%の増でしたので前年と比べると本年はかなり伸びていることになります。

税のうち主なもの動きは次のとおりです。

51年度今回の増加後の額は39億2千万円、50年度決算額は33億7千万円で16%増です。50年度は、その前の年に比べて8・2%の増でしたので前年と比べると本年はかなり伸びていることになります。

税のうち主なもの動きは次

| | 51年度今回の 増加後の額 | 50年度決算額 | 前年から の伸び率 |
|--------------|------------------|---------|--------------|
| 市民税 (個人分) | 39億2千万円 | 33億7千万円 | 16%増 |
| 市民税 (会社分) | 19億3千万円 | 20億1千万円 | 4%減 |
| 固定資産税 | 71億7千万円 | 60億2千万円 | 19%増 |

(現年課税分のみの比較で、滞納繰越分は含まない)

今後の問題点としては、固定資産税は、土地の評価によるものと、新産都関係の設備投資によって償却資産が増えます。公務員の給与を平均6・94%引き上げなさいという人事院勧告にもとづく給与改訂に要する経費をはじめ、県が実施する事業の地元負担金や、土地開発公社への土地代金支払などの残りや、17号台風の災害復旧費などがあります。

このほか、収入が予定を下回るものもあり、これは次回で収入を減額しなければなりません。なお今後の追加支出要因として次のようなものがあります。

一般会計予算 9月議会で33億円を直結し

市議会で33億円を直結し

予算以外の議案

中央卸売市場業務条例

予算以外の議案

<p

賢い消費者になろう

明日の暮らしのために

中央図書館

中誠会

消費者行政に

消費者の声を

戦後、国の所得倍増計画、物質至上主義のため、経済は高度成長をとげ、「消費は美德」と呼ばれる時代もありました。が48年秋の石油危機を契機として、物不足、物価暴騰の時代になり、今では「節約は美德」というように変わっていきます。

一方、高度成長期をむかえた反面、塩ビ容器問題、合成洗剤問題、プラスチック問題など数多くの社会問題をひき起こし、消費者に不安をいたさせています。このような社会情勢の中で、消費者も行政も真剣にこれらの問題に取り組まねばなりません。市としてもできる限りの努力をしていますが、消費者のみんなも、将来の暮らしを見つめ、現在の生活態度を改め、そして不安な問題については積極的に知識を広め、知らずに恐れるより知つて注意をする賢い消費者であつてほしいものです。

役立っていこうというもので、構成は消費者・業界・学識経験者の代表各5名と市商工部長の16名からなっています。行政・事業者、消費者それに学識経験者の相互懇談という点で相互の信頼の確保と合意のルールの確立ができるのでとても重要な懇談会です。

消費生活懇談会は市民各界代表から市民消費生活に対する意見をあつめ、消費者行政に



消費者と業者の対話の場
意見交換会

又、正しい量目で商品販売が行われているかを監視する目的で商品試買を行い、消費者と業者の相互の啓発につとめています。この消費者と業者の意見交換会では、直面する消費者問題について話し合っています。

今年度は9月に家庭電気製品の割賦販売とアフターサービスについて開催しましたが、その席上、修理をする前に修理代の見積書を提示してほしい、アフターサービスは小売店の繁栄につながることだから良くするよう教育、指導をお願いしたい等の意見が出されました。

食生活の再検討を



小池原
久江

賢い消費者となるための消費生活教室は、市民のみさんに消費生活に関するいろいろな情報を提供するとともに、みんなが日常の消費生活を通じてかかえている種々の問題について専門家を講師にまねき、お互いに意見を交換しながら学習する場です。今年度は現在まで8校区で12回開催され、延べ2百85名の方が受講しています。この教室に参加している丹生

の富田芳美さんは次のように語っていました。「これから主婦は考える主婦にならなければいけないし、社会の知識を常に吸収する態度が必要です。そういう意味からもこの教室は大変有意義です。又、年々開催回数や受講者数がふえていますが、このことはみんなの学習意欲が高まっているということではないでしょうか」この教室には消費生活に関心のある方ならだれでも参加できます。40名以上のグループをつくれば開催できます。

開催希望の方は市商工課消費生活係(☎346111内線344)までご連絡下さい。経費は無料です。

この実態調査は48年秋の石油危機を契機として起った生活関連物資の需給の混乱と異常な物価上昇に対してもこれを把握抑制するために49年2月から行っています。

40名の小売価格調査員が市内40店舗で生活必需品39品目について店頭調査を行っています。

又、これと同時に市職員が周辺部及び大規模小売店に出かけて小売価格の現地調査も行っています。

この協議会では、「流通問題を考える」を主要テーマに、研修会や見学会などを自主的に行っています。

消費者モニター協議会は消費者モニター経験者で組織している団体です。この協議会では、「流通問題を考える」を主要テーマに、研修会や見学会などを自主的に行っています。

運動会シーズンですが、運動場に短時間立つておれず倒れる体力の弱い子どもがいるとか。半パン運動なんかで身体を丈夫にしてほしいですね。

公園のトイレが汚いですね。中央部にある公園等は買い物客や子どもづけの方を利用している様ですが、花がきれいでも、遊び道具があつてもトイレが汚いのは困ります。

大分市は全国一物価が高いとか。安サラリの私たち市民は大変困ります。そこで私は1週間に1回残り物で、そと心がけています。

空地の雑草が大変目につきます。雑草はカなどの発生源ともなるし、見た目にも見ぐるしいものです。地主の皆さんのお自觉

しみにしてはいるのですが、つい忙しさのあまり日時を忘れることがあります。図書館車の来たことを知らせる静かな音楽でも流して下さればいいのですが。

「ポリスチレン製のカップめん容器からステレンモノマーなどの有害物質が湯の中に溶け出します」という新聞記事を読んで、多くの方がまたかとびっくりすると共に、不安におののいたこ

中でもおろそかにされやすいも

生活をしましよう。

「ポリスチレン製のカップめん容器からステレンモノマーなどの有害物質が湯の中に溶け出します」という新聞記事を読んで、多くの方がまたかとびっくりすると共に、不安におののいたこ

中でもおろそかにされやすいも

